11月 ねんちょうだより



岐阜市大門町 1番地 聖徳保育園

空を見上げると青空が高く広がり、足元には落ち葉が色鮮やかに広がっています。肌を撫でる風は だんだんと冷たくなって、夏の終わりを教えてくれているようです。もうすぐ本格的な秋ですね。先 月の園外保育では、バスに乗って梅林公園へ行き、芝生の広場で運動あそびをしたりSLを見たり、 おやつを食べたりと楽しい思い出となりました。友だち同士の結びつきも深くなり、仲間と共通の目 的をもって遊ぶ姿が増えてきました。お互いのあそびのイメージを伝え合い、あそびが広がっていく ように見守っていきたいと思います。

☆気候の変化に応じて、一人一人の健康状態を把握し、健康で快適に過ごせるようにする ねらい☆食事をすることの意味がわかり、楽しんで食事や間食をとるようにする ☆様々なあそびを通して、自分なりの想像をふくらませながら表現する楽しさを味わう



今月の予定

☆自然の変化の不思議さや美しさに気づいたり、自然物に興味や関心をもつ



1日(土)園内外消毒

3日(月)文化の日

4日(火)すくすく親子教室

5日(水)年長個人懇談

6日(木)年長個人懇談

体育あそび

中央中職場体験

(~7日)

7日(金)発育測定

8日(土)園内外消毒

10日(月)誕生児写真撮影

体育あそび

11日(火)すくすく親子教室

English Lesson

12日(水)記念写真

13日(木)体育あそび

14日(金)避難訓練

七五三くす玉持ち帰り 26日(水)誕生会

15日(土)園内外消毒

17日(月)リズムあそび

18日(火)すくすく親子教室

19日(水)精華中職場体験

20日(木)親子ふれあいあそび

22日(土)園内外消毒

23日(日)勤労感謝の日

24日(月) 振替休日

25日 (火) English Lesson

27日(木)体育あそび

29日(土)園内外消毒

背筋 "ぴん!"



寒いとついつい背中を丸めてしまいますね。で もそれでは、心臓や胃、腸など活発に働いてくれ ません。また乳幼児期は背骨や、それを支える筋 肉が発達する時期です。強い骨と筋肉を作るため にもいい姿勢で過ごすことを心がけましょう。背 筋"じん!"は気持ちいいことばかりではなく、 健康にもいい影響を与えるのです。

食事中のいい姿勢とは、背筋を伸ばし背もたれ に背中をつける、足は床につける、体と机の間は こぶし一つくらい空ける、机に肘をつけない、食 器を持つなどです。いい姿勢で食べると消化も良 くなります



運動会



予定していた運動会の日は雨で順延となり、平 日の開催にも関わらず、ご都合をつけてご参加い ただき、ありがとうございました。

子どもたちが楽しみにしていた親子競技では、 おうちの人と力を合わせて頑張る姿、笑顔が印象 的でした。子どもたちはおうちの方に見てもらえ ることが嬉しくて、いつも以上に跳び箱や鉄棒、 フラフープなど一生懸命取り組んでいました。リ レーでは友だちと一緒に協力することや競争心も 芽生えました。頑張って取り組んだことで自信も つき、様々な活動を積極的に取り組めるようにな りました。



五穀豊穣

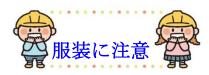
穀物が豊かに実ることを表す「五穀豊穣」。 実りの季節である秋によく見かけます。五 穀とは、穀物の総称で、主要な5種類の穀物 (米、麦、粟、キビ、豆)を さしています。





11月15日は七五三。子どもたちの健やかな 成長を願う行事です。昔は七歳までは病気にかか りやすいと言われていたため、無事に子どもたち が育ったことに感謝し、お祝いをしたそうです。

またちとせあめは、「100さいまでいきるよう に」との願いが込められているそうです。



朝晩だんだんと肌寒くなってきました。 活発に動く子どもたちは、厚着をしている と汗をたくさんかき、汗が冷えると風邪を ひく原因になります。

日中はなるべく薄着を心がけましょう。 調節できる服装でお願いします。

栄養は『心』も育てます

食事は、栄養を摂取するだけでなく、 食欲や味覚、食べ物への関心を発育に応 じて広げていきます。それに伴い、「こ ころ」の成長にも関わってきます。幼児 期は食事を通して、次のようなことがで きるようになります。

- おなかが空くリズムを感じることができる
- ・食べたいもの、好きなものが増える
- ・家族や仲間と一緒に食べる楽しさを味 わう
- ・栽培、収穫、調理をして、食べ物に触れ始める
- ・食べ物や体のことを話題にする

あるアンケートでは、「食」の楽しい 思い出は、幼児期に手作りおやつを食べ たことや、一緒に作った体験などが多い とのことです。この時期、健康はもちろ ん、楽しく食べる力も育みたいですね。



🧩 子どもの姿



子どもたちは様々な活動を通じて、友だちとの関わり方や言葉のやりとりがしっかりしてきました。遊びの中でみんなの意見を出し合ったり、共通の目的に向かって協力しながら遊びを進められるようになりました。自然を身近に感じるこの時期に友だち同士で試したり、工夫したりして遊びを伝え合い、一緒に作り出す面白さを感じてほしいと願っています。

また、関わりの中で時には意見がぶつかることがありますが、子どもたちの思いを受けとめ、友だちの思いに気づけた時には譲ったりすることができるように見守っていきたいと思います。